

使途の透明性の向上に向けた取組（案）

- 収支報告書や領収書等の写しに加え、新たに**視察・研修**や**調査委託**の概要を示す**活動記録簿等の提出・公表**を義務づける。
- 個人名と金額の両方を**マスキング（黒塗り）**している**人件費の公表方法を改め**、**金額**については全面的に**公表**する。

現行

提出・公表（※）書類

※ 29年度支出分から
インターネット公表

- ① 収支状況報告書（四半期ごと）
- ② 収支報告書（年間）
- ③ 領収書等の写し
- ④ 会計帳簿の写し

現在、視察・研修の活動記録簿や海外視察の報告書等は提出・公表が義務づけられていない。

人件費のマスキングの範囲

- 個人名 ○**金額** ○住所
- 銀行口座情報 ○電話番号 など

都議会情報公開条例第7条に基づき、個人に関する情報で、特定の個人を識別できるもの、又は公にすることにより個人の権利利益を害する恐れがあるものを非開示としている。

見直し（案）

提出・公表書類

- ① 収支状況報告書（四半期ごと）
- ② 収支報告書（年間）
- ③ 領収書等の写し
- ④ 会計帳簿の写し
- ⑤ 視察・研修の活動記録簿（30年度支出分から）
- ⑥ 海外視察の報告書（30年度支出分から）
- ⑦ 調査委託の活動記録簿（30年度支出分から）

追加

条例及び条例施行規程の改正が必要

人件費のマスキングの範囲

- 個人名 ○住所
- 銀行口座情報 ○電話番号 など

29年度支出分から**金額を公表**

参考様式（現行）

活 動 記 録 簿

会派・議員名 _____

年 月 日					
場 所					
相 手 方					
参加者氏名					
目的・内容 結果 等					
活動に要した 経 費	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
					円
					円
					円
					円
					円
	宿泊費	内訳：			円
	資料購入費	内訳：			円
	会費	内訳：			円
	その他	内訳：			円
		合 計			円
備 考					

参考様式（現行）

2日以上の視察の際に使用

活動記録簿（視察報告）

会派・議員名

年 月 日	平成 年 月 日（ ）～平成 年 月 日（ ）					
場 所 （施設）						
参加者氏名						
目 的						
日程概要	月日（曜日）	時間等	内容等			
活動に要 した経費	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額	備 考
	宿泊費					
	資料購入費					
	会費					
	その他					
合 計						

視
報

察
告

《参考資料》

参考様式（新規）

活動記録簿（調査委託）

会派・議員名 ●● ○○○○

件名	○○に関する調査委託について		
目的	○○に関する今後の取組の参考とするため、都民の意識や行政ニーズ等に関して調査する		
委託先	(財) ○○研究センター	代表者名	東京 太郎
		所在地	東京都○○区○○○
委託金額	○○○円		
委託期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日		
内容・結果等	<p>(内 容) ○○の都民○○人を対象に、○○に関する意見・取組状況を確認するとともに、行政に対する要望等を把握するための調査を委託</p> <p>(結 果) 調査結果から、○○に関して、都民は○○や○○に懸念や問題意識を有していることが伺われ、○○に向けた取組を推進する必要があり、今後の議会質疑や政策提案等に活かしていきたい。</p>		